

## 第13回聴覚障がいのある幼児・児童・生徒の担当教員研修会

聴覚障がいのある幼児・児童・生徒を担当されている教職員の方々を対象にした研修会です。全体講座では、本校元教員で、現在は大学できこえない・きこえにくいことばについて研究をされている先生にお話していただきます。選択講座では、4つの分科会に分かれ、聴覚障がいについて研修します。

1 期 日 令和6年 **8月5日（月）**

2 対 象 大阪市および守口市内の学校園・大阪府下の高等学校および支援学校に在籍する聴覚障がいのある幼児・児童・生徒を担当する教職員

### 3 プログラム

13:00 ～ 受付

13:10 ～ 13:15 開会式（挨拶、諸連絡）

全体講座「きこえにくい子への様々なアプローチ

13:15 ～ 14:15 ～ことば（英語）の獲得を中心に～」

中島武史 先生（兵庫教育大学 准教授）

聴覚支援学校の中学部と高等部で、英語科担当教員としてきこえにくい子に関わってこられた経験から、幼少期にどのようなことばの獲得が必要なのか、思春期の生徒たちへの関わりについてお話をさせていただきます。また、英語科の指導や支援についてもお話いただきます。

14:30 ～ 15:30 選択講座

A 自立活動の学習を通して	B 発音指導	C きこえと補聴機器	D 手話
本校中学部での自立活動の学習内容を紹介します。自立活動の学習をしていく中での生徒たちの変容についてもお話します。	発音のしくみや発音要領（母音・子音）について紹介しながら、実践研修をします。	「きこえのしくみ」と、補聴器や人工内耳などの補聴機器についての基礎的な内容を紹介します。	学校園の生活によく出てくる単語を中心に手話表現を紹介し、一緒に練習します。

15:45 ～ 16:45 実践交流会

4 定 員 30名

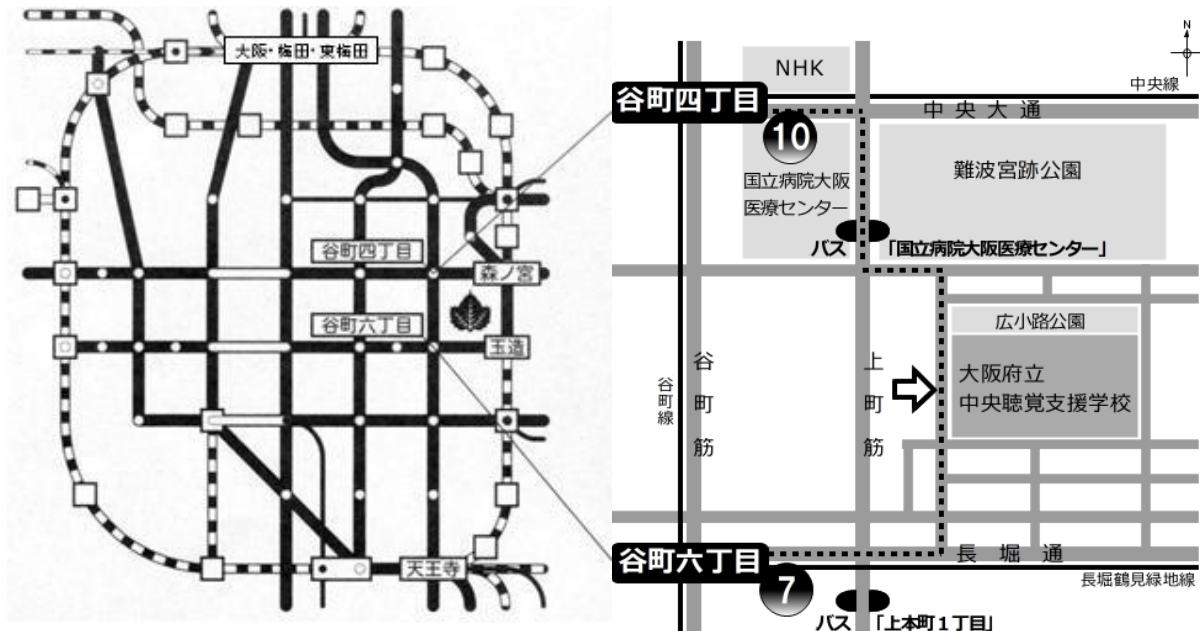
5 参加費 無 料

## 6 会場 大阪府立中央聴覚支援学校

(大阪市中央区上町 1-19-31)

大阪メトロ 谷町線・中央線 「谷町四丁目」出口⑩より南東約 600m

大阪メトロ 谷町線・長堀鶴見緑地線 「谷町六丁目」出口⑦より北東約 600m



- 7 申込み 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送か逡送、またはFAXにて次の宛先までお送りください。

締め切り：7月12日（金）必着

逡送便：中央区 大阪府立中央聴覚支援学校 支援部 宛

郵送：〒540-0005 大阪市中央区上町 1-19-31

大阪府立中央聴覚支援学校 支援部 宛

FAX：06-6762-1800

※参加を受け付けた方には、FAXで連絡します。

(大阪府立高等学校・大阪府立支援学校の方には、メールで連絡します)

定員を超えて受け付けられない場合には、個別に連絡します。

## 8 連絡

名札とスリッパをご持参ください。

- 9 お問い合わせ 大阪府立中央聴覚支援学校 支援部 (担当：坂谷敦子)

電話：06-7712-1405 (支援部直通)

06-6761-1419 (学校代表)

FAX：06-6762-1800

締め切り 7月12日(金)必着

## 研修参加申込書

次の研修に申し込みます。

8月5日(月) 大阪府立中央聴覚支援学校  
第13回聴覚障がいのある幼児・児童・生徒の担当教員研修会

名 前				
学校名	府立	学校 園	電話番号	
	市立		FAX 番号	
学校住所	(区・市)			
■担当している幼児・児童・生徒の学年等	幼 歳 / 小・中・高 年			
■全体講座「きこえにくい子への様々なアプローチ ～ことば(英語)の獲得を中心に～」 質問したいことがあれば、お書きください。				
■選択講座の希望を書いてください。第1希望に①、第2希望には②を書いてください。 必ず第2希望までお書きください。 ※昨年度の研修に参加された先生で、講座 B・C を受講された方は、昨年度とは別の講座を受講していただきますよう、お願いします。(希望者多数の講座は、調整させていただくこともあります。定員を超えて受け付けられない場合は、個別に連絡させていただきます。)				
A:「自立活動の学習を通して」		B:「発音指導」		
C:「きこえと補聴機器」		D:「手話」		
※選択講座で聞きたいことをお書きください。				
■「実践交流会」のグループ分けの参考にさせていただきますので、情報交換したい内容をお書きください。ご協力よろしくお願いします。				

※ 同一校で複数名の参加がある場合は、お手数ですが複写してご使用ください。

※ 大阪府立中央聴覚支援学校 支援部宛 FAX:06-6762-1800